

幼児だより

8月号

雲ひとつない青空の下、こどもたちはプールや水遊びを満喫し、涼を楽しんでいます。こまめな水分補給や体調管理にも気をつけながら、引き続き、お部屋やお庭で、夏ならではの経験をこどもたちと一緒に楽しみたいと思っています。

プールびらき・スイカわり

うみG・そらG、それぞれのクラスでプール開きをしました。楽しみにしていたスイカ割り、なかなか当たらずでしたが、無事に割れて食べられました！プールの約束を確認して、待ちに待った大きいプールに大はしゃぎ！こどもたちの笑顔がきらきら眩しかったです☀



大プールの掃除を兼ねて泡遊びもしました。



園庭で大胆に泥遊びもしました。



コスモ・プール指導

遊びを通して水に慣れ親しみ、息継ぎの仕方や伏し浮きなどを指導していただいています。水の掛け合い等のゲームも大盛り上がりです。



交通安全教室

警察署と市の生活安全課の方に来ていただき、道の歩き方、信号の見方、踏切の渡り方を教えていただきました。

総合防災訓練

避難訓練の後、消防士の方に消防車を見せてもらい、子どもたちの質問に答えてもらいました。



夏野菜の収穫&クッキング



6月に作った梅シロップも美味しく出来上がり、炭酸水で割って飲みました。うみGは梅シロップの梅をジャムにしたり、育てたオクラを炒めて食べたりしました。そらGは、ミニトマトとピーマンを炒めて、梅と醤油で味付けをして食べました。切ってそのまま味見をし、素材そのものの味を知ったり、「いい匂い」と香りを感じたりしました。8月も引き続き育てている野菜を使った調理をしようと考えています。

自主練！



H 「せんせい、マンカラしよう！」

T 「いいよー」

H 「あ、まって。かちたいから、れんしゅうしてからにするわ。」

真剣に、自主練中。
何度も何度もして
いました。
なかなか、勝負に
来ないな、と思って
待っていましたが。
10分くらいは自主
練を続けていたよう
に思います。



勝ちたい気持ちが強く、「練習してから」という本人の気持ちと行動には、関心させられました。とても本気度が伝わってきて、こちらにも真剣勝負をしました。こどもとゲームをする時は、こどもに勝たせてあげた方が・・・という考えで、故意に負ける方もいると思いますが、こどもたちはいつも真剣！なので、私たちが真剣に（あそび）ゲームをし、勝った負けたを共感できるといいと思います。そして、負けた悔しさを味わい、Hちゃんのように「自主練」する姿が現れたり、「もう一回！」と繰り返し挑戦する姿が見られたりすると、それも喜びとなりますよね。

努力の証☆

アスレチックが出来る子にずっと憧れていました。その時から、目標は定まり、時間があればロープに足を掛け必死の取り組みが始まりました。



「せんせい、ロープを持って。」と頼まれましたが、厳しいですがお断り。このアスレチックは自分で登り切る遊びです。



お！！
足が上がった！！
腕でしっかりロープを持っている！！
柱を使って体を起き上がらせている！！



自分でもイける！と確信をしましょう。

♪あきらめないでどんなときも、きみならできるんだどんなことも♪

サンボマスターを歌いながら、頑張っています。



やりました～！！
大成功です！！

誰かに憧れて、目標を見つけ、そのための努力をする。この工程が自己肯定感や自己効力感に繋がるのだと思います。ここまでに至る道のりでは、保育士に助けを求めてきたり、友だちに教えてもらったり、人との関りもたくさんしています。ただ、出来るようになったという経験だけではなく、誰かにお願いしてみる、教えてもらうなど、コミュニケーションもたくさん経験しています。そんなことを思いながらシャッターを押しました。

「みて！」ふしぎはおもしろい

6月、エコロコ自然体験「水の不思議」の時に、「逆さカップ」という実験をしました。水を入れたカップにシートを被せ、逆さにしても水がこぼれないという実験です。水同士がくっつき合う力と空気によって、逆さにしても水がこぼれないのだと教えてもらいました。

シートの次に園庭にあるアジサイの葉っぱで実験するのを見せてもらい、屋上で実際にみんなでやってみることにしました。



「なあ、みて！ぎんいろや！！」

アジサイの葉っぱのほかに、ナンキンハゼの葉っぱでも実験。アジサイの葉っぱと比べて、面積が小さいし柔らかいので少し難しいようです。

と、そんな時、葉っぱの上の水滴に注目したSくん。アジサイの葉っぱとは水滴のでき方が違い、ぶっくりとしています。そして、銀色に見えます！



お友だちにもその面白さを共有するSくん。
繰り返しその面白さを楽しむ姿がありました。



実験を通して、Sくんが「ふしぎ」「おもしろい」と思う事に出会い、心惹かれている様子が見られました。私たち保育者も知らない身近な自然の不思議にSくんが出合わせてくれました。普段から「みて！」「これやろう！」と面白いことを発見して共有してくれるSくん。心惹かれるものとの出会いがこれからもたくさんありますように。

2025年 7月 そら ヴィジブル

人や自然とのかかわりの中で

らっこさんからいるかさんになったTくん。年下のおともだちのことを気にかけている姿がたくさんみられます。「T がやったろっか？」とお友達や保育士に常に声をかけてくれます。



特に、らっこさんのKくんのことを気にかけていて、なかなか起きない時に起こして、トイレまで連れて行ってくれたり、おやつを「何個食べれる？ 入れようか？」と聞いてくれたり、服が着られないと困っていたらすぐに行って助けてあげていたりします。いつも「しょうか？」等の同意を得る言葉がけをするところが素敵だなと思います。



自然物に自ら関わる機会も多いTくん。隣の公園で何かの幼虫を見つけて「育ててみたい」と、お部屋で育て、何が出てくるのか楽しみにしながらお世話をしていました。結果としては、蛹になったと思ったらそのまま…。「スコップとかで埋める」と、お庭に埋めました。

そら G で種を買いに行き育てているアサガオも、水遊びで屋上に出た時に、水遊び用のボトルやソースの空き容器で水やりをしていました。



僕がしたい、やってあげたいという気持ちが、人や自然との関りの中で育ち、心で感じているものがたくさんあるのだろうなと思います。

「さいた！」と喜び、水をあげるTくん。

2025年8月そら ヴィジブル

まさかの使い方！～経験が遊びに～



らっこさんのKくんが、カゴに積み木を入れていました。積み木が写真よりもう少し少ない時、どこから出てきたのか持ってきたのか、トングが持ち手の部分に引っかけてありました。おそらく何か考えがあつてのことだろうと見守っていると、積み木の量が増え、「**ウィーン**」という声が聞こえてきました。そうです**クレーンゲーム**です！最初は積み木の量が少なくて届かなかつたので増やしたようです。ちゃんとお金も入れます。黄色い○がお金を入れる場所です。ボタンを押して、キャッチ成功すると「何が出るかな～。ぱかっ！あ！おもちゃ入ったー！」と言いながら遊んでいました。それを見たお友達が面白そうとやってきて、一緒に遊ぶ姿がありました。経験を形にしたアイデアある遊び方がおもしろいですね！保育士作の専用トング登場により、様々な玩具を運んで遊んでいました。



2025年8月そらヴィジブル